

開講学科		前橋工科大学 シラバス			
科目名	英語A	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		1年次	選択必修	前期:11002001/11002003 後期:11002002/11002006	
担当教員	小林 徹	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	前期 後期	月曜日 金曜日	1・2時限 1・2時限
授業の教育目的・目標	広汎な知識体系への関心を喚起し、幅広い教養と豊かな人間性の涵養を図るとともに、工学の専門教育に必要な基礎的学力、思考力ならびに表現力などを修得させる。				
学科の学修・教育目標との関係	外国語学習を通して異文化理解とコミュニケーション能力の伸長を図る。				
キーワード	リーディング, ESP, 多読, 語彙				
授業の概要	語彙力を延ばし、英語読解力を養成する。工学系分野の英文(ESP)スタイルに慣れながら、一般的かつ基本的なリーディングスキル(skimming やscanning など)を身につけることを主眼とする。良い英文を沢山読み(多読)、日本語を介すことなく英語を英語で理解できる様になることを目指す。(English Reading)				
授業の計画	<p>第1回： イントロダクション。本授業についての説明を行う。</p> <p>第2回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度入門レベルの文章の前半部分を扱う。</p> <p>第3回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度入門レベルの文章の後半部分を扱う。</p> <p>第4回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度入門レベルの文章に関する練習問題を行う。</p> <p>第5回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度中級レベルの文章(その1)の前半部分を扱う。</p> <p>第6回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度中級レベルの文章(その1)の後半部分を扱う。</p> <p>第7回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度中級レベルの文章(その1)に関する練習問題を行う。</p> <p>第8回： 数式等の英語表現を学ぶ。</p> <p>第9回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度中級レベルの文章(その2)の前半部分を扱う。</p> <p>第10回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度中級レベルの文章(その2)の後半部分を扱う。</p> <p>第11回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度中級レベルの文章(その2)に関する練習問題を行う。</p> <p>第12回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度応用レベルの文章の前半部分を扱う。</p> <p>第13回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度応用レベルの文章の後半部分を扱う。</p> <p>第14回： 自然科学の話題を扱った英文(長文)を読み進めてゆく。難易度応用レベルの文章に関する練習問題を行う。</p> <p>第15回： まとめ。</p>				
受講条件・関連科目	特になし。ただし、人数制限あり。				
授業方法	テキストの読解を中心に行う。なお、毎回、できるだけ多くの受講生と質疑応答を行う予定である。また、適宜、重要な文法、語法等について講ずる。				
テキスト・参考書	(テキスト) Mark Jewel 著、『白熱議論：どちらに賛成?』(朝日出版社、2017)				

成績評価	・試験 (80%) ・レポート (%) ・その他 受講態度 (20%)
履修上の注意	演習等での積極的な活動を通じて、授業への主体的な参加を希望する。なお、予習は重要であり、その仕方としては、英和辞典を用いて予定箇所を丹念に読み、自分が文法的に、内容的に理解できなかったところを整理しておくこと。また、毎回、英和辞典を持参することをすすめる。